日本ブランドを支える
岐阜県産業界

岐阜で造る、技術で創る

新市場の開拓に力
自動車や工作機械など

岐阜県は、これまで日本経済をけん引してきた自動車や工作機械などの関連企業も数多い。市場が大きく変化する中、新市場の開拓に取り組んでいる。

自動車用のプレス部品・樹脂部品を主力とする太平洋工業は、タイヤ内の空気圧を検知して空気圧低下を警告するタイヤ空気圧モニタリングシステム(TPMS)に力を入れている。後付けで装着するTPMS「B−01」も製品化している。安全確保はもとより、タイヤの長寿命化や燃費悪化防止、二酸化炭素排出抑制の効果もある製品としてPRしていく。

ナガセインテグレックス(岐阜県関市)は超精密門型ジグ研削盤「NJ−208CNC」を発売し、ジグ研削盤市場に参入した。超高精度の平面研削盤などで培った独自の要素技術を生かし、需要が伸びている大型の金型の加工市場を開拓する。同社は「日本のモノづくりを支援する」(長瀬幸泰社長)として、金型の高精度化や長寿命化を製品開発のテーマの一つに掲げている。金型製作に欠かせないジグ研削盤市場に参入し、訴求力を高める。

7月初旬に日本に初飛来したB787

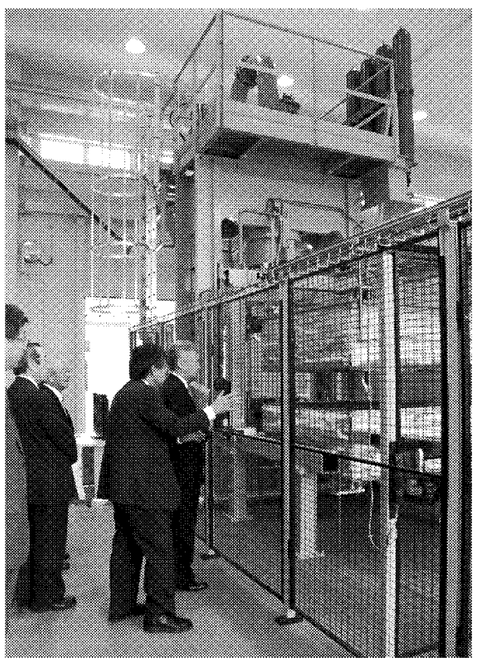
活気づく航空機産業
B787量産へ本格化の動き

川崎重工業が岐阜工場を持つ各務原市を中心に、航空機産業を支える中堅・中小企業が集積する岐阜県。ボーイング787型機の初号機の引き渡しが間近となり、量産に向けた動きがようやく本格化する。同機の量産に向けて設備投資してきた企業にとっては、待ちかねた季節の到来だ。

川崎重工業は同機の分担生産サプライヤーとして、炭素繊維強化プラスチック(CFRP)を使った前部胴体の一体成形などを手がける。その技術力や品質、納期対応がボーイングに認められ、5月には主要構造部門でサプライヤー・オブ・ザ・イヤーに選ばれた。万全の体制で増産に臨む。

さらに、地元の中小企業にとって朗報なのが、13年第1四半期から始まるB777の増産計画だ。同機はアルミニウムやチタンの切削加工部品が多く、実はB787以上に恩恵が大きい。

今後、B787の生産は段階的に月産10機まで増え、B777は少なくとも15年までは増産体制が維持される見通し。航空機産業に詳しいVRテクノセンターの川合勝義氏は「航空機業界への新規参入を目指すなら、仕事が増えるこれからがチャンス」と話す。


ぎふ技術革新センターのホットプレス

産学官研究拠点が稼働

産学官の共同研究拠点として「ぎふ技術革新センター」が岐阜県機械材料研究所(同関市)内に完成し、5月に稼働した。国と岐阜県合わせた投資額は19億円。航空機や医療機器、環境など今後成長が期待される分野の新技術・新製品の開発拠点として期待されている。

同センターの目玉は、繊維強化複合材の加工設備だ。熱硬化性の複合材を加工するオートクレーブもその一つ。直径90㌢、奥行き1㍍と小型ながら、中小企業にも試作や加工経験の機会が得られるのは貴重。量産技術の確立が課題の熱可塑性の複合材用にホットプレスも導入した。ボーイング、エアバス両旅客機メーカーの部品製造認証を取得済みで実践的な開発ができる。各種試験装置も充実した。

同センターは、産官学が連携して組織した「ぎふ技術革新センター運営協議会」が運営する。この運営協議会では①共同研究助成事業②拠点利用助成事業③研究交流事業を予定している。運営に参加する会員の募集も進めている。

設計力と生産技術でリード

川崎重工業　村山　滋　航空宇宙カンパニープレジデント

川崎重工業で航空機やロケット製造を担う航空宇宙カンパニー。開発から分担生産まで手がけるボーイング787がようやく試験飛行を終え、今後の本格生産に向けて活気づいている。主力工場として88年の歴史を誇る岐阜工場(岐阜県各務原市)では、民間機のほか、防衛省向け航空機やヘリコプターなどを手がけ、地域の航空機産業に大きな影響力を持つ。

―B787が7月初旬に日本へ飛来しました。

「担当した前部胴体では、CFRPを使った一体成形という、従来とは全く違う製法に挑んだ。技術的な難題に加え、コスト抑制という量産設計の課題もあった。エアライン顧客への初号機納入が当初計画より3年遅れたが、これまでの努力が報われ大変うれしい。今後の増産への備えは既に整えてある」

―岐阜工場が担当する製品の状況は。

「機体部品を担当するB777は、地元の川崎岐阜協同組合員各社も多数参加している。現状月産7機だが、ボーイングが将来8・3機に増産する計画を発表済みで対応が必要だ。防衛省で開発が進められている次期輸送機XC−2については民間転用を検討中。ジャンボ機でも運べない大きな荷を積めるのが特徴で、ニッチ市場だが需要はある。事業として成り立つか、今年度中に一定の方向性を出したい」

―生産の海外移転が進んでいます。航空機産業ではどうですか。

「当社が日本で受注できるのは、B787のCFRP部品のように他が追随できない設計力と生産技術をセットで持っているため。ただ新興国は国を挙げて航空機産業を支援しており、対抗するには生産性の向上も不可欠だ。二輪車の量産で培った生産システムを民間機の量産ラインにも導入し、改善を続けている」

「とはいえ、改善だけで競争に勝つのは厳しい。他より難しいことに挑戦するため、当社は岐阜県から5月に開設した『ぎふ技術革新センター』の運営に参画した。自動車など他業種との交流から、技術の多様化・高度化が促進されることを期待している」

―岐阜のサプライヤーの課題は。

「コスト競争力をつけなければ新興国にかなわない。最近は各社のコスト意識も高まっている。自社でCFRP成形に取り組んだり、海外に拠点を設けたり、と独自に努力する企業もある。岐阜産業界の特徴は刃物やセラミックなど他にない強みを持った地場産業があることだ。そこに付加価値をつけてより強くすることが大切ではないか」

豊かな創造力と確かな技術力が
新しい"食の器"を生み出す
包装容器を通じて生活文化に貢献する
アテカ工業株式会社
代表取締役社長　下野泰輔
本社・工場　関市下有知560−1　TEL〈0575〉24−2424㈹ FAX〈0575〉24−0567
東京支店　東京都千代田区神田司町2丁目4番地2 神田アーバンビル7F　TEL〈03〉5295−8621　FAX〈03〉5295−1231
大阪営業所　大阪府吹田市広芝町8番12号 第3マイダビル207号　TEL〈06〉6339−5992　FAX〈06〉6339−5662
関東工場　茨城県猿島郡境町上小橋566番地　TEL〈0280〉87−7050　FAX〈0280〉87−7051

KVK
お客様に選ばれる
「水まわり空間創造企業」をめざし
「あったらいいな」をカタチに。
KF850S2
サーモスタット式シャワー
給排水金具メーカー
株式会社KVK　〒501−1195 岐阜市黒野308番地
http://www.kvk.co.jp/

ふるさとが元気だと
とってもうれしい大垣共立銀行です
My OKB
OK Bank
まいにちOPEN。あなたにOPEN。365 DAYS OPEN キャッシュコーナー年中無休営業
ホットなサービスをお届けする
大垣共立銀行

この街の未来
あなたの夢とともに
十六銀行
あなたのメインバンク
あなた with 16

HAVIX
紙から不織布、複合素材まで。
ハビックスは多種多様な素材と
商品の生産・品質保証・販売サービス体制を整え、
的確かつタイムリーな商品の提供をめざしています。
■事業内容
□パルプ不織布製造販売 □化合繊不織布製造販売
□衛生用紙製造販売 □クッキングペーパー製造販売
JASDAQ 証券コード 3895
ビューティフルライフ創造企業
ハビックス株式会社
代表取締役会長　酒井正吾
代表取締役社長　木村敏之
本社／〒502−0813 岐阜市福光東3−5−7 TEL058−296−3911㈹ FAX058−296−3921
http://www.havix.co.jp/

超高精度歯車のパイオニア!!
付加価値の創造をカタチにします
社会に感謝 技術で奉仕。
新規導入機
●太陽工機 … CNCネジ研削盤
TGN-45/125
E-mail staff@gifu-gear.co.jp
URL http://www.gifu-gear.co.jp
登録商標
岐阜ギヤー工業株式会社
〒500−8367 岐阜市宇佐南2丁目2番2号
TEL〈058〉274−5381 FAX〈058〉274−3191

"Design Caster"
高機能&スマートデザイン。
2WAY、3WAYロックシステムを内包し
フレキシブルなブレーキシステムの
構築を可能にしたキャスターです。
株式会社 岡本工機
TEL:058-271-5323　FAX:058-274-4499
〒500-8439 岐阜県岐阜市村里町69番地
http://www.okamotokoki.co.jp

電設資材・給排水・ガス設備資材の製造販売
常に考える idea
JIS認証取得
MIRAI 未来工業株式会社
本社：大垣市外・輪之内町　〒503-0295
TEL (0584)68-0001(代)　FAX (0584)69-3900
■支店：仙台・新潟・東京・名古屋・大阪・福岡・住設部
■工場：札幌・山形・茨城第1・茨城第2・茨城第3・大垣・養老・熊本第1・熊本第2
■営業所：札幌・旭川・盛岡・仙台・郡山・新潟・松本・北陸・水戸・さいたま
東京・千葉・横浜・静岡・名古屋・金沢・大垣・大阪・神戸・高松
松山・広島・福岡・大分・長崎・熊本・鹿児島・沖縄
http://www.mirai.co.jp/